

平成26年度 事業報告書

社会福祉法人 東京アフターケア協会
清瀬作業所
汽車の家作業所
セルプ清瀬
東京都清瀬喜望園
清瀬市障害者就労支援センター
特定相談支援事業

平成26年度事業報告

《 法人関係 》

平成25年4月1日、「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）に改正となり、平成26年4月から、重度訪問介護の対象拡大、ケアホーム（共同生活介護）のグループホーム（共同生活援助）への一元化、地域移行支援の対象拡大、障害程度区分から障害支援区分への変更等が改正、実施された。

厚生労働省において、福祉ニーズが多様化・複雑化等により、法人を取り巻く環境は大きく変化しており、社会福祉法人としての役割、経営のあり方等について見直しが必要として、検討が行われている。

4月、消費税が5%から8%になり、障害報酬・介護報酬・診療報酬が改定された。

中旬、韓国南西部の珍島付近で旅客船が沈没する事故が起き、300人以上を越す死者・安否不明者が出る大惨事となった。乗客の多くは修学旅行中の高校生だった。

6月、全国的に異例の暑さとなり真夏日や猛暑日を記録した。この猛暑のあと例年より早くすぐに梅雨入りし、関東地方では6月として降雨量が観測史上最大を記録した。

「富岡製糸場と絹産業遺産群」がユネスコの世界文化遺産に登録された。

7月 台風8号の大雨による土石流や浸水被害、暴風や突風などによる被害は全国に及んだ。

8月 台風11号と12号は、河川の氾濫、土砂崩れ、突風や竜巻による被害など全国に大きな爪痕を残した。また、中旬には、広島市北部では局地的豪雨により大規模土砂災害が発生し、多くの犠牲者がでる惨事となった。（平成26年8月豪雨と命名）

9月 北海道で一時的に90万人以上の方に避難指示が出るほどの記録的大雨が降った。

デング熱の国内感染が約70年ぶりに確認された。

9月27日、木曾の御嶽山が噴火し、登山客ら57人が亡くなり6人が行方不明となる戦後最大の火山災害となった。

11月 安倍内閣は、消費増税の延期することを理由に衆議院を解散した。

12月 ノーベル授賞式がストックホルムで開催され、ノーベル物理学賞が青色発光ダイオード(LED)を開発した赤崎勇、天野浩、中村修二の3氏に授与された。

第47回衆議院選挙が行われ、自民、公明両党は公示前勢力を上回る議席を獲得し、政権を維持。しかし、投票率は戦後最低となった。

1月 年明け早々にフランスで連続銃撃テロ事件が起き、17名の犠牲者が出た。フランス各地で、テロに反対するデモ行進や集会が行われた。

「過激派組織IS（イスラムキースト）」が日本人2人を拘束して殺害した。極めて卑劣な行為で、このような蛮行は絶対許されてはならない。

3月 中旬、チュニジアで博物館襲撃事件が起き、日本人を含む多くの外国人観光客が犠牲になった。

下旬、ドイツの格安航空会社シャーマンウィングスの旅客機がフランス南東部の山中

に墜落し、乗客乗員 150 人全員の計報が伝えられた。

障害者の「働く・くらす」を支えていくことを活動の基本として、利用者一人ひとりが望むより豊かな地域生活を実現させていくために、利用者自身が力をつけて頑張ること、そして、そのために職員がどのような支援をするのか、具体的でわかりやすい個別支援計画を作成し、それに基づき支援を行った。

平成 26 年度の事業計画に基づき実施してきた清瀬作業所・汽車の家作業所・セルフ清瀬・清瀬喜望園と清瀬市障害者就労支援センター及び特定相談支援事業の事業報告をする。

I 補助事業

1. 平成 26 年度社会福祉施設等耐震化促進(耐震改修)補助事業

社会福祉施設等の耐震化を促進していくため耐震診断と耐震改修の補助制度で、A棟、B棟、E棟が対象となり耐震改修を行った。

清瀬作業所(E棟)・セルフ清瀬(A棟1階・B棟1階)

総事業費 ￥8,560,000

補助金額 ￥6,301,000

自己負担額 ￥2,259,000

2. 平成 26 年度 東京都 共同募金会配分金事業

①清瀬作業所

食堂用テーブル10台・椅子37脚購入

総事業費 623,786円

配分金額 210,000円 自己資金 413,786円

購入業者 リリカラ株式会社

②汽車の家作業所

下足箱24人用2台購入。

総事業費 166,610円

配分金額 120,000円 自己資金 46,610円

購入業者 いちよしビジネスサービス株式会社

③セルフ清瀬

ロールスクリーン13張購入。

総事業費 154,045円

配分金額 110,000円 自己資金 44,045円

購入業者 いちよしビジネスサービス株式会社

II 理事会(第 214 回～第 217 回)

第 214 回理事会 平成 26 年 5 月 27 日(火)

於:東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 8名 出席監事 2名

議案:①平成 25 年度事業報告について

②平成25年度決算報告・監事監査報告について

第215回理事会 平成26年10月7日(火)

出席理事 7名 出席監事 2名

議案：①平成26年度耐震化促進事業(耐震改修工事)について

②その他 喜望園の指定管理の更新について

第216回理事会 平成26年12月2日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 7名 出席監事 2名

議案：①耐震改修工事請負業者決定について

②平成26年度第一次補正予算(案)について

③経理規程の改訂について

④平成25年度法人全体の資金収支計算書及び
事業活動収支計算書の修正について

第217回理事会 平成27年3月24日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 9名 出席監事 2名

議案：①平成26年度最終補正予算(案)について

②平成27年度事業計画(案)について

③平成27年度当初予算(案)について

④諸規程の変更について

⑤その他 隣接地駐車場の売買の件について

Ⅲ 評議員会(第30回～第32回)

第30回評議員会 平成26年5月27日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 15名 出席監事 2名

議案：①平成25年度事業報告について

②平成25年度決算報告・監事監査報告について

第31回評議員会 平成26年12月2日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 15名 出席監事 1名

議案：①耐震改修工事請負業者決定について

②平成26年度第一次補正予算(案)について

③経理規程の改訂について

④平成25年度法人全体の資金収支計算書及び
事業活動収支計算書の修正について

第32回評議員会 平成27年3月24日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 19名 出席監事 2名

- 議案：①平成26年度最終補正予算(案)について
②平成27年度事業計画(案)について
③平成27年度当初予算(案)について
④諸規程の変更について
⑤その他について 隣接地駐車場の売買について

《 施設関係 》(清瀬喜望園除く)

清瀬作業所、汽車の家作業所、セルフ清瀬(共通)

三施設を一体的に運営しているメリットを活かした支援を行った。個別支援計画については、利用者との十分な話し合いを行い、意向を取り入れた支援計画を策定し、利用目標にかなった支援を行った。また、作業面では利用者の障害状況に応じた作業提供に努め、自助具の開発や器具の利用を積極的に取り入れた支援を心がけた。

一般就労の支援については、就労支援係・事業課・生活厚生課が連携して、実践的な支援を目指して行った。

設備面では、老朽化している部分の改善をすすめつつ利用しやすい環境作りに努力し、共有スペースをより有効的、快適に活用できるよう整備を行った。

利用者の苦情解決、相談にオンブズパーソン制度を継続するとともに、第三者評価機関の評価を受審した。

障害者虐待防止法について、福祉保健局主催の研修参加職員からの報告会及び職員会議での勉強会を行い、職員への周知を図った。また、虐待防止チェックシートを活用し虐待防止の意識付けを行った。

清瀬作業所

清瀬作業所は、障害者支援施設として、日中は授産作業を中心として活動する生活介護事業(定員40名)、夜間の施設入所支援事業(定員30名)を実施して支援を行った。

汽車の家作業所

汽車の家作業所は、就労移行支援事業(定員20名)を実施。利用者の一般の会社等への就職と就職後の定着を支援する有期限(原則2か年)の利用となる事業を実施して支援を行った。

セルフ清瀬

セルフ清瀬は、就労継続支援事業B型(定員50名)を実施。福祉的就労の機会の提供を行うとともに、作業やその他の活動を通じて知識や能力の向上のために必要な訓練を行い、またそのことにより知識、能力が高まった方には一般就労への移行に向けた支援のため指導・訓練を実施して支援を行った。

[管理課]

利用者負担額や食費の実費の計算、減免や軽減措置による利用料の計算、利用料の日額方式の計算と請求方法など、事務量が増え、経理処理も含め慢性的に煩雑化している。会計が就

労支援会計から新会計基準に移行するため、その準備を進めた。

職員の処遇向上のため、福祉・介護人材処遇改善助成事業を申請して実施した。

平成26年度耐震化促進補助事業で対象となるA棟、B棟、E棟の改修工事を行った。

I 年間事業日誌

26. 4/01(火) 入所式、緊急連絡網通知訓練
07(月) 寮の懇談会、オンブズパーソン相談日
10(木) 運営会議、一泊旅行下見
12(土) 作業日、家族の会
15(火) 総合避難訓練、オンブズパーソン相談日
16(水) 寮の買物会、空調点検(東京冷機工業)
17(木)~18(金) 一泊旅行①~③コース、食事会
22(火) 所内診察、オンブズパーソン相談日
30(水) D棟地下トイレ交換(キノシタ)
5/08(木) オンブズパーソン相談日
09(金) D棟雨水タンク清掃(井田環境サービス)
12(月) 寮の懇談会、寮のボイラー点検(朝日エンジニアリング)
14(水) 春の健康診断
15(木) 運営会議
16(金) オンブズパーソン相談日
21(水) 寮の買物会
22(木) 監事監査、クラブ活動①
26(月) 寮の布団乾燥(ライトサンクリーン)
27(火) 第30回評議会・第214回理事会
28(水) オンブズパーソン相談日
6/02(月) 緊急連絡網通知訓練
04(水) 寮の懇談会
06(金) D棟地下汚水ポンプ交換(井田環境サービス)、オンブズパーソン相談日
07(土) 貯水槽清掃(昌和工業)、アンテナ資材搬入
09(月) 火災報知機緊急点検(保守協会)
10(火) 総合避難訓練、所内診察
11(水) 寮の買物会
12(木) クラブ活動②、運営会議
14(土) 作業日、職員会議
18(水) D棟ブレーカー工事(町田電気)、NTT回線工事(NTT、テルウェル東京、浅沼通信)、オンブズパーソン相談日
21(土) 停電電気工事(ケイメディアフォース、関東電気保安協会)
25(水) 選択行事④コース下見

- 26(木) 歯科検診、 オンブズパーソン相談日
- 7/07(月) 寮の懇談会、 消防設備点検(保守協会)、 オンブズパーソン相談日
- 08(火) 所内診察
- 14(月) 選択行事①～⑤コース
- 17(木) 運営会議、 オンブズパーソン相談日
- 20(日) A棟・D棟害虫駆除(カンキョー)
- 23(水) 寮の買物会
- 29(火) コピー機入替(ゼロックス→リコー)
- 30(水) D棟配管工事(井田環境サービス)
- 8/01(金) 清瀬特別支援学校プール開放日①、 緊急連絡網通知訓練
- 04(月) 寮の懇談会
- 05(火) 清瀬特別支援学校プール開放日②
- 06(水) 夜間避難訓練
- 07(木) 運営会議
- 12(火) 所内診察
- 13～17 夏期休暇
- 18(月) D棟地下浴室工事(田中住宅設備)
- 20(水) 寮の買物会、 ソフトバンクモバイルアンテナ工事
- 25(月) 寮の布団乾燥(ライトサンクリーン)
- 28(木) 秋まつり職員打合せ
- 9/01(月) 寮の懇談会
- 02(火) 秋まつり職員打合せ
- 06(土) 停電(アンテナ工事)
- 08(月) オンブズパーソン相談日
- 09(火) 所内診察
- 11(木) クラブ活動③
- 16(火) オンブズパーソン相談日
- 17(水) 寮の買物会
- 18(木) 運営会議
- 28(日) 電気扇清掃(アスパイア)
- 29(月) オンブズパーソン相談日
- 30(火) EV定期点検(シンドラーエレベーター)
- 10/01(月) 緊急連絡網通知訓練
- 06(月) 寮の懇談会、 オンブズパーソン相談日
- 07(火) 総合避難訓練、 第215回理事会
- 09(木) 秋まつり実行委員会
- 11(土) 出勤日、 秋まつり
- 14(火) 所内診察

- 16(火) 運営会議
- 17(金) オンブズパーソン相談日
- 19(日) A棟D棟配電盤工事(新光電機)
- 21(火) アンテナ開通テスト(ソフトバンクモバイル)
- 22(水) 寮の買物会
- 23(木) 第三者評価機関利用者聞き取り調査(販売促進研究所)、空調定期点検(東京冷機工業)
- 25(土) F棟EV修理(日立ビルシステム)
- 27(月) オンブズパーソン相談日
- 31(金) スポーツ交流会
- 11/04(火) 耐震改修工事現場説明会
- 07(金) オンブズパーソン相談日
- 10(月) 寮の懇談会
- 11(火) 所内診察、インフルエンザ予防接種
- 12(水) 寮の買物会
- 13(木) クラブ活動④、運営会議
- 14(金) オンブズパーソン相談日
- 15(土) 出勤日
- 18(火) 耐震工事入札
- 19(水) 秋の健康診断
- 26(水) オンブズパーソン相談日
- 27(木) 寮のボイラー点検(朝日エンジニアリング)
- 29(土) D棟害虫駆除(カンキョー)
- 12/01(月) 寮の懇談会、緊急連絡網通知訓練
- 02(火) 第31回評議会・第216回理事会
- 06(土) D棟排水管工事(ピアレス)
- 08(月) オンブズパーソン相談日
- 09(火) 総合避難訓練
- 11(木) 運営会議
- 13(土) 電気設備定期点検(関東電気保安協会)
- 16(火) 所内診察
- 17(水) 寮の買物会、オンブズパーソン相談日
- 20(土) 出勤日
- 25(木) オンブズパーソン相談日
- 27(土)～1/4(日) 冬期休暇
- 27. 1/05(月) 仕事始め、寮の懇談会
- 06(火) 消防定期点検(保守協会)
- 09(金) オンブズパーソン相談日

- 13(火) 所内診察
- 14(水) 寮の買物会、空調点検(東京冷機工業)
- 15(木) 運営会議、オンブズパーソン相談日
- 16(金) 選択行事下見
- 26(月) オンブズパーソン相談日
- 28(水) 冬の選択行事①～⑤コース
- 31(土) 電気設備天気点検(関東電気保安協会)
- 2/02(月) 寮の懇談会、緊急連絡網通知訓練
- 06(金) 消防定期点検(保守協会)、オンブズパーソン相談日
- 10(火) 所内診察
- 12(木) 運営会議
- 14(土) D棟害虫駆除(カンキョー)
- 16(月) オンブズパーソン相談日
- 19(木) クラブ⑤
- 20(金) エレベーター法定点検(シンドラーエレベーター)
- 23(月) 寮の布団乾燥(ライトサンクリーン)
- 24(火) 防災ビデオ講習、オンブズパーソン相談日
- 3/02(月) 寮の懇談会
- 03(火) F棟建物検査(新環境設計)
- 06(金) オンブズパーソン相談日
- 10(火) 所内診察
- 12(木) クラブ⑥、耐震工事竣工検査、運営会議
- 14(土) 出勤日、職員会議
- 16(月) オンブズパーソン相談日
- 18(水) 寮の買物会
- 24(火) 第32回評議員会・第217回理事会
- 25(水) オンブズパーソン相談日
- 30(月) 給食委員会

II 防災訓練

- | | | | |
|---|--------|---------------------------|--------|
| ① | 総合訓練 | 平成26年4月15日(火) a.m. 11:00～ | 参加116名 |
| ② | 総合訓練 | 平成26年6月10日(火) a.m. 11:00～ | 参加110名 |
| ③ | 夜間避難訓練 | 平成26年8月6日(水) p.m. 6:15～ | 参加 17名 |
| ④ | 総合訓練 | 平成26年10月7日(火) a.m. 11:00～ | 参加113名 |
| ⑤ | 総合訓練 | 平成26年12月9日(火) a.m. 11:00～ | 参加113名 |
| ⑥ | 防災教育 | 平成27年2月24日(火) p.m. 1:30～ | 参加130名 |

その他、偶数月の初日の朝7時から、全職員への緊急連絡網訓練を行い、緊急時の対応ができるように訓練を行った。

Ⅲ 設備整備、改修関係

- ① D棟BF 便器便座取替工事
平成26年5月12日 (株)キノシタ
- ② D棟BF汚水槽・雑排水槽ポンプ取替工事
平成26年6月6日 (株)井田環境サービス
- ③ D棟女性浴室タイル防水工事
平成26年8月18日 (株)田中住宅設備
- ④ A棟D棟電灯盤改修工事
平成26年10月19日 新光電機(株)
- ⑤ F棟エレベータ改修作業
平成26年10月22日 (株)日立ビルシステム
- ⑥ B棟1階エアコン更新工事
平成26年12月21日 東京冷機工業(株)

Ⅳ 研修関係

研修関係

- ① 専門職の養成 (平成26年4月～平成27年3月)
日本社会事業大学の社会福祉主事通信課程受講 1名(遠山)
- ② 全社協、全国社会就労センター協議会関係
26.04.16 全社協「戦略的な情報公開に向けた備え」社会法人への正しい理解と支持のために(登山)
26.07.09～11 全社協 全国社会就労センター総合研究大会(新潟大会)(寺島・田辺)
26.09.05 全社協 平成26年度第1回 障連協セミナー(登山・田辺)
- ③ 東社協、セルフセンター、福祉人材センター、その他の研修関係
26.04.08 日本セルフセンター 障害のある人の労働・雇用国際セミナー(登山)
26.06.05 調布市社会福祉事業団「障害児・者の家族や関係者を対象にした講習会」(吉添)
26.07.04, 11, 17, 25 東京しごと財団障害者就業支援課 セミナー(市川)
26.07.24, 29, 30, 08.07 東社協「会計基礎実務研修」(三村)
26.09.08 東社協「今、社会福祉法人が行動するとき」(登山)
26.09.09 東社協「新社会福祉法人会計基準への移行研修」(三村)
26.09.16 東京ビルメンテナンス協会 清掃作業の実技基礎研修(佐々木)
27.02.23 東社協 知的発達障害部会「東京都立永福学園見学会&情報交換会」
-就労支援を考える- (登山・市川)
27.02.26 東社協 身障者福祉部会 従事者会 「看護師情報交換会」(平)
27.03.05 東社協 都福祉人材センター 「これからの実効性ある苦情解決のあり方を考える」(吉添)
27.01.16 東京都発達障害支援協会 相談支援の現状と課題(田辺・吉添)
27.03.02 応研(株)東京本社 「新会計基準による予算・決算作成時の留意事項」(久野)

④ 東京都福祉保健局他、公的機関関係

26. 07. 18 東京都福祉保健局 「社会福祉法人新会計基準研修」(久野)
26. 11. 26 } 東京都福祉保健局「H26 年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修」(田辺)
26. 12. 09 }
26. 12. 16 都心身障害者福祉センター「第2 回高次脳機能障害者相談支援研修会」(田辺)
27. 02. 10 清瀬市障害福祉課「H26 年度第2 回市内相談支援事業所連絡会」(田辺)
27. 02. 25 清瀬市健康福祉課「障害のある方のための法的支援」(登山・田辺・吉添)

V 人事異動

- ①採用 藤村麻利江(26. 11. 16 付)
②異動 なし
③退職 なし
④その他 育児休業 セルプ清瀬1 名(27. 2. 21～)

VI 苦情解決制度

毎月3 回の相談日にオンブズパーソン1 名ずつに来所頂き、利用者の相談に応じ苦情などの受付を行った。

オンブズパーソン来訪日

平成26 年0 4 月	0 7 日(月)	1 5 日(火)	2 3 日(水)
平成26 年0 5 月	0 8 日(木)	1 6 日(金)	2 8 日(水)
平成26 年0 6 月	0 6 日(金)	1 8 日(水)	2 6 日(木)
平成26 年0 7 月	0 7 日(月)	1 7 日(木)	2 4 日(木)
平成26 年0 9 月	0 8 日(月)	1 6 日(火)	2 9 日(月)
平成26 年1 0 月	0 6 日(月)	1 7 日(金)	2 7 日(月)
平成26 年1 1 月	0 7 日(金)	1 4 日(金)	2 6 日(水)
平成26 年1 2 月	0 8 日(月)	1 7 日(水)	2 5 日(木)
平成27 年0 1 月	0 9 日(金)	1 5 日(木)	2 6 日(月)
平成27 年0 2 月	0 6 日(金)	1 6 日(月)	2 4 日(火)
平成27 年0 3 月	0 6 日(金)	1 6 日(月)	2 5 日(水)

① オンブズパーソンへの相談

*オンブズパーソンを話し相手として雑談はあるものの相談はなし。

② 苦情受付担当者受付 なし

VII 福祉サービス第三者評価受審について

事業計画に基づき、福祉サービス第三者評価受審を東京都「福祉サービス第三者評価」指定評価機関 株式会社販売促進研究所に依頼して実施した。

- ① 評価受審施設 清瀬作業所、汽車の家作業所、セルプ清瀬
② 契約機関 株式会社販売促進研究所

- ③ 契約期間 平成26年8月20日～平成27年1月31日
- ④ 実施期間 平成26年8月25日～平成26年12月26日
- ⑤ 評価手法 利用者への聞き取り調査及び事業評価
- ⑥ 評価結果

利用者調査全体のコメント

(清瀬作業所) 調査対象者51名、有効回答者数35名、有効回答者割合68.6%

利用者の総合的満足度をみると「大変満足」7名、「満足」27名「どちらともいえない」1名「不満」「大変不満」は0であった。回答者の97%が「大変満足・満足」と回答しており、高い満足度が得られている。利用者からは、仕事はつらいが職場は楽しい。仕事をしたあとご飯が楽しく食べられる。帰りは友達と話をしながら帰る。家にいて何もしないより出勤するのが楽しいなどの意見が多く寄せられている。利用者が職場に働きに来るのが楽しい環境を作り出していることが窺える。評価項目別に見てもほとんどの項目について高い満足度であった。利用者、所長、職員、ケースワーカーなど、各自がそれぞれの職務を遂行している努力がみられる。

(汽車の家作業所) 調査対象者7人、有効回答者数7人、有効回答者割合100.0%

利用者の総合的満足度をみると「大変満足」1名、「満足」6名「どちらともいえない」「不満」「大変不満」は0であった。回答者の全員が「大変満足・満足」と回答しており、高い満足度が得られている。利用者からは、仕事はつらいが職場は楽しい。仕事をしたあとご飯が楽しく食べられる。帰りは友達と話をしながら帰る。家にいて何もしないより出勤するのが楽しいなどの意見が多く寄せられている。利用者が職場に働きに来るのが楽しい環境を作り出していることが窺える。評価項目別に見てもほとんどの項目について高い満足度であった。利用者、所長、職員、ケースワーカーなど、各自がそれぞれの職務を遂行している努力がみられる。

(セルフ清瀬) 調査対象者56人、有効回答者数46人、有効回答者割合82.1%

利用者の総合的満足度をみると「大変満足」19名、「満足」26名「どちらともいえない」1名「不満」「大変不満」は0であった。回答者の98%が「大変満足・満足」と回答しており、高い満足度が得られている。利用者からは、仕事はつらいが職場は楽しい。仕事をしたあとご飯が楽しく食べられる。帰りは友達と話をしながら帰る。家にいて何もしないより出勤するのが楽しいなどの意見が多く寄せられている。利用者が職場に働きに来るのが楽しい環境を作り出していることが窺える。評価項目別に見てもほとんどの項目について高い満足度であった。利用者、所長、職員、ケースワーカーなど、各自がそれぞれの職務を遂行している努力がみられる。

以上のような評価を受けたことにより、利用者本位の福祉の実現のため、サービスの内容や質の向上に向けた取組の参考としていきたい。

[生活厚生課]

清瀬作業所では、身体状況の悪化がみられる利用者が増えてきているが、一人ひとりの「働きたい」気持ちを大切に生産活動を中心とした支援を行った。

入所支援においては、毎月の懇談会を実施して利用者と意見交換をすることで安心して生活できるよう対応した。

セルフ清瀬は施設を働く場とし、「働きにきている」意識をもった利用者の就労支援を継続した。

汽車の家作業所は作業訓練を中心に清瀬市障害者就労支援センターと連携し、企業見学や面接会の見学等を行った他、一般就労に向けての訓練を個別に取り入れ、一般就労に繋げた。

オンブズパーソンについては、今年度も3名の方に依頼し、月3回の来所日を設け、苦情に限らず利用者全員が気軽に相談や話をしに行けるように促した。

今年度の事故報告は4件、ヒヤリハット報告は1件であったが、報告書にあがらないごく軽微なケースは多数あり、その日のうちに職員間で話し合い、対応策を出すようにした。

今年度の入退所に関しては、清瀬作業所に3名、汽車の家作業所に6名、セルフ清瀬は定員超過により受け入れを行わず、計9名の入所者があった。退所者は、清瀬作業所3名、汽車の家作業所4名、セルフ清瀬1名の計8名であった。

1 行事関係

① 家族の会

実施日：平成26年4月12日(土)13:30~16:00

場所：全体会 別棟1階 懇談会 各グループ

内容：平成25年度事業報告について

平成26年度事業計画について

平成26年度年間行事予定について

障害者総合支援法について

グループ懇談会 個別面談

参加人員：利用者家族 40名

② 一泊旅行

実施日：平成26年4月17日(木)~平成26年4月18日(金)

場所：①北茨城方面「牛久大仏&アクアワールド大洗水族館コース」五浦温泉ホテル別館大観荘 牛久大仏・アクアワールド大洗水族館

②北茨城方面「アクアワールド大洗水族館&ひたち海浜公園コース」五浦温泉ホテル別館大観荘 アクアワールド大洗水族館・ひたち海浜公園・かねふくめんたいパーク

③北茨城方面「納豆工場見学&メロンパン作りコース」五浦温泉ホテル別館大観荘 タカノフーズ納豆工場・江戸崎農業公園ポティロンの森(メロンパン作り)

④食事会 くら寿司清瀬店・回転寿司

参加人員：利用者87名 職員22名 計109名

③ 夏の選択行事

実施日：平成26年7月14日(水)

場所：①お出かけ食事会・湯葉と豆腐の店「梅の花」

②ボーリング大会・CKボウル新座 昼食、ボーリング3ゲーム

③カラオケ大会・シダックス清瀬駅前クラブ 昼食、カラオケ4時間

④お出かけコース・日本科学未来館

⑤施設内食事会・お寿司

参加人員：利用者 89名 職員 22名 計 111名

④ 秋まつり

実施日：平成26年10月12日（土）11：00～15：00

場 所：施設隣接駐車場

内 容：模擬店（カレーライス、焼きそば、焼き鳥、揚げたこ焼き、アメリカンドック、
フランクフルト、飲み物、かき氷、ポップコーン、輪投げ、ヨーヨーつり） お
楽しみジャンケン、合唱、盆踊り等

参加人員：利用者71名 職員22名 実習生4名 計97名

⑤ 共同募金

実施日：平成26年10月1日（水）～平成26年11月28日（金）

場 所：施設内事務所前

内 容：事務所前に募金箱を設置

⑥ 冬の選択行事

実施日：平成27年1月28日（水）

場 所：①お出かけ食事会・中国割烹「掬水亭」

②ボーリング大会・CKボウル新座 昼食、ボーリング3ゲーム

③カラオケ大会・シダックス清瀬駅前クラブ 昼食、カラオケ4時間

④お出かけコース・横浜中華街

⑤施設内食事会・お寿司

参加人員：利用者 89名 職員22名 計111名

⑦ クラブ

実施日：平成26年5月22日（木）平成26年6月12日（木）平成26年9月11日
（木）平成26年11月13日（木）平成27年2月19日（木）平成27年3
月12日（木）

内 容：運動、美術、写真、映画、カラオケ、パソコン、卓球・スカットボール

参加人員：利用者 70名 職員 16名 計 86名

II 給食関係

食堂は、3施設で(利用者・職員を含めて)、朝夕食は15食前後、昼食は約95食に対応している。利用者の声を出来るだけ献立に反映し、温かいものは、温かく（利用者の目の前でのご飯や味噌汁等の盛り付けの実施）、冷たいものは冷たく提供するよう心がけた。入所者の朝食と夕食については、心身体の状態等により個別対応できるよう生活厚生課と連携し提供した。

1. 衛生管理

①安全な食事サービス提供を行うため、衛生管理ガイドブックに基づき衛生チェックシー

トを導入し、ノロウイルスをはじめとする食中毒防止に努め施設及び設備、機器類の適切な衛生管理を行った。

- ②冷蔵、冷凍庫を含めた厨房内の清掃、在庫管理を徹底した。
- ③6月～10月を食中毒防止期間として、事業所における危険を出来る限り取り除き、食中毒防止に役立てることを目的とした禁止メニューや食品、厳重注意メニューと食品についてのマニュアルを基に予防に努めた。
- ④職員、利用者を含めた給食会議を行い、改善実施に努めた。
- ⑤利用者の嗜好を把握し献立に反映させるために嗜好調査を実施した。

2. 献立管理

検食簿の活用を図り、献立会議を行い献立に反映させた。また、入寮の方には、家庭的な雰囲気の中で食事ができるよう、季節に合わせた行事食を提供した。

- 7月7日 七夕 (冷やしソーメン・七夕デザート他)
- 12月24日 クリスマスイブ (クリスマスデザート他)
- 12月25日 クリスマスメニュー
- 12月31日 年越しそば
- 1月1日～2日 おせち料理と雑煮
- 1月7日 七草粥
- 1月10日 鏡開き (おしるこ)
- 3月3日 ひな祭り (桜餅)

Ⅲ 健康管理

1. 日常的取り組みと保健室の運営、利用状況

保健室では3施設の利用者を対象に健康管理を行った。一人一人の健康状態の把握と、情報収集、作業場の安全衛生の確認のため、各部巡回を1日1回施行。各部関係者、ケースワーカーと連携を取りながら、日常業務の取り組み、個別の健康相談等をその都度行った。

寮利用者では、健康に問題があるが、自己管理（通院、服薬・塗薬・点眼薬などの管理、糖分・塩分の取り過ぎや過食など）がしっかりできないケースが増え、個別対応するとともに、状況により家族や当直員等にも報告や相談、協力の依頼をしながら対応にあたった。

その他、常備薬、衛生材料、消耗品等の整備、救急箱の点検、寝具の清潔保持、手指や床の消毒薬の配布、インフルエンザ予防のため加湿の強化などを行った。

保健室利用状況

(名)

H26	風邪	頭痛	腹痛 腰痛	体調 不良	他休養	外傷転倒	鼻出血	便失禁	爪切り 点眼他	計
4月	1	1	2	3	6	2			80	95
5月	1	1		4	4	18			95	123
6月		3		1	1	6			95	106
7月		2	1	4	4	2	3	2	105	123

8月	1	1		1	2		2	1	57	65
9月		1		3	5	3			63	75
10月	3	1	1		2	3			67	77
11月		1	1			2		1	75	80
12月	2	2				2		1	68	75
1月		2		3	3	2			79	89
2月		2		1	3	4	1		80	91
3月		2	1	1	2	9			102	117

2. 熱中症対策

エアコンの設定温度を 26℃程度にし、扇風機も併用しながら室温の調節を図った。また利用者には水分補給の促しや、衣服の調節・帽子の着用などを促し予防に努めた。

6月頃より通所者 5 名にふらつきや気分不快などの軽い熱中症症状がみられたが、いずれも保健室での短時間の休養とクーリング対応で症状の改善がみられた。重症者は出ず、また入所者には発症者はみられなかった。

3. 感染症対策

(1) 感染症（風疹）（マイコプラズマ肺炎）について

風疹は夏にかけてやはり全国的に発症者が多く確認された。しかし、2011 年の様な大流行はなく、罹患者も全国で累計 99 人の報告があった。施設利用者に罹患者はでなかった。

マイコプラズマ肺炎についても定点 0.5 を超えることなく流行は確認されなかった。入所者にも発症者はいなかった。

(2) インフルエンザについて

インフルエンザは、2014 年第 47 週目（11 月 17 日ごろ）から流行が始まり、12 月の終わりには警報レベルに達した。2015 年 2 月の中旬頃まで注意報レベルでの流行が続き、当施設でも集団発生の警戒策として、個々のうがい、手洗い、マスクの促し、予防接種の励行、注意喚起の配布、室内のタオルや加湿器での加湿の強化促しを行って感染防止に努めた。

12 月～1 月にかけて職員 2 名に家族からの感染での発症者がみられたが、施設内での感染拡大はなく、利用者には発症者は一人もみられなかった。

(3) ノロウイルスについて

ノロウイルスも毎年 11 月頃から患者数が増えはじめ、流行期の 3 月までほぼ平均的な流行がみられたが、爆発的な流行をみせた昨シーズンと比べると患者数は半減している。しかし、ノロウイルスに関しては流行期以外でも高い水準で 1 年を通して感染・発症がみられるため引き続き注意が必要である。

当施設でも 11 月から 3 月期にかけてやはり利用者 3 名、職員 1 名に食欲不振や軽い嘔吐・下痢などの感染性胃腸炎の症状がみられたが、ノロウイルスと診断されたケースはなく、いずれも早期の自宅療養で軽症のうちに治癒し復帰した。

感染防止の対策としては、流行期に注意喚起のポスターを各作業場に掲示するとともに、トイレの清掃時に次亜鉛素酸での便器・ドアノブの消毒を業者に依頼し感染防止に努めた。

●インフルエンザ予防接種について

種類	インフルエンザワクチン
日時	平成 26 年 11 月 11 日 (月) 14 時～
場所	施設内(会議室)
施行方法	信愛病院 桑名院長の出張に依る接種
受診人数	26 名 (入所者 14 名、職員 12 名)
費用	入所者は施設負担 職員は自己負担

4. 主な事故・急病 np=nothing peculiar (所見なし)

通・入 性別	医療機関	事故日と加療期間	病名.経過	転帰
入・男	松山クリニック	H26. 4. 1	右下肢の蜂窩織炎にて信愛病院に入院	入院・治癒
入・女	松山クリニック	H26. 6. 19	転倒による左膝の打撲	経観・治癒
入・男	松山クリニック	H26. 7. 5	左手 5 指のつき指	通院・治癒
入・女	清瀬皮膚科 つしま眼科	H26. 7. 23	左顔面の帯状疱疹	治癒
入・女	西東京中央病院	H26. 8. 13	左頭部～顔にかけての帯状疱疹疑い	治癒
入・男	多摩総合医療センター	H26. 9. 5	転倒による鼻骨骨折	通院・治癒
通・男	保谷厚生病院	H26. 12. 20	脳梗塞疑い	入院・退所
入・男	松山クリニック	H26. 1. 30	転倒による左肩骨折	通院・治癒
入・男	複十字病院	H26. 2. 2	転倒による右前頭部の裂傷	縫合・治癒

5. 入院の状況

清瀬作業所

通・入 性別	医療機関名	加療期間	病名.経過	転帰
入・男	信愛病院	H26. 4. 1～H26. 4. 14	蜂窩織炎 (右下肢)	治癒・退院
通・男	前田病院	H26. 4. 28～H26. 5. 2	腰椎ヘルニア	軽快・退院
通・男	東京病院	H26. 5. 19～ H26. 11	脳腫瘍→退所 (6 月)	
入・男	東京病院	H26. 8. 25～H26. 8. 27	大腸ファイバー定期検査	退院・経観
入・男	多摩総合医療センター	H26. 11. 16～H26. 11. 17	急性上気道炎・脱水	軽症・退院

セルフ清瀬

通・入 性別	医療機関名	加療期間	病名.経過	転帰
通・男	多摩総合医療センター	H26. 6. ～26. 6. 23	ジストニア脳深部刺激療法	退院・経観

汽車の家作業所

通・入 性別	医療機関名	加療期間	病名.経過	転帰
通・男	織本病院	H26. 2. 16～H26. 2. 18	痔の手術	治癒

6. 健康診断

(1) 春期健康診断

①日時 H26年5月14日(水) 9:00~15:00

6月2日(水) 未受診者(4名)を対象に信愛病院で行う

②場所 施設内F棟1F D棟娯楽室

③受診人数 122名 (職員29名 利用者93名)

④内容 身長、体重、視力、聴力、血液検査、検尿、内科診察
胸部レントゲン間接撮影、心電図(35歳以上)

⑤担当 信愛病院、医師、放射線技師、検査技師、看護師、施設職員

⑥ 総合結果 (122名) 所見あり人数 (名)

異常なし	9
要注意	16
未判定	1
要観察	16
要治療	80

尿蛋白	2
尿糖	5
血糖	2
聴力 1000	18
聴力 4000	16

疾病別の内訳 (名)

疾病分類	要注意	要観察	要治療(継続含)	計
高血圧症	0	9	25	34
心疾患	1	0	5	6
肝疾患	0	5	3	8
高脂血症	2	10	4	16
貧血		2	3	5
低血圧症			1	1
胸部疾患			1	1
糖尿病		2	5	7
腎疾患			2	2
体重管理	0	18	0	18
その他	2	7	38	47
聴力所見	30		1	31
合計	35	53	87	175

※メタボリック 6名

【備考】ダブリ判定あり

※尿潜血 8名

(2) 秋期所内健康診断

①日時 平成25年11月19日(水) 9:00~

②場所 施設内F棟1F会議室

③受診人数 112名 (利用者91名・職員21名)

- ④内容 身体測定 血圧測定 視力検査を行い 検尿は施行せず
- ⑤結果 特に判定せず実測値のまま看護師から各自に配布する

(3) 歯科健康診断

- ①日時 平成 25 年 6 月 26 日 (木)
- ②場所 施設内 F 棟 1 F (会議室)
- ③受診対象者・利用者のみ 101 名中 96 名受診 未受診者 1 名
- ④内容 歯科健診と歯科衛生士に依るブラッシング指導の実施
- ⑤担当 清瀬市内、かとうデンタルケアクリニックの加藤 淳医師
- ⑥結果 対象者 101 名 受診者 96 名

前年度健診後の受診状況	40 名 (前年の要治療者 64 名) 歯科医院受診率≒63%
今年度の要治療者	69 名
予防処置のみの者	25 名

健診後、口腔内の健康についての意識が向上し、定期健診や治療の受診者は 63%あった。

- 7. 定期所内診察 嘱託医 (信愛病院 桑名医師) により毎月第 2 火曜日の午後実施
 - ・対象者 入所者、通所者のローテイトに依り毎回 10~15 名程度と希望者
 - ・内容 定期健診のデータに基づく説明と指導、診察、質疑応答
- 8. 定期血圧・体重測定 健康診断の月以外の毎月下旬ごろ各グループ別実施。
 - ・対象者 利用者全員
 - ・内容 測定後、実測値の結果を渡す

[第 1 事業課]

第 1 事業課は、今年度、生活介護 23 名、就労継続事業 B 型 31 名でスタートし、年度末には、生活介護 22 名、就労継続事業 B 型 30 名という利用者構成であった。2 つのフロアーに分かれて授産作業を中心に支援を行った。

作業は、製箱・製袋作業、ネジ袋詰作業、ダイレクトメール関連作業など一般企業からの下請け作業が中心となっている。

製箱作業は受注量が多く昨年同様総売上高の 6 割強を占めている。利用者にとっては同種の作業を継続的に行い、慣れていることから、効率的に作業量をあげることに繋がっている。また、日々の訓練、支援に取り組みやすい作業種にもなっている。

お中元・お歳暮の季節は短納期の商品が多く、昨年は納期をクリアーしていくことが厳しかったが、今年は、業者側の調整や施設内の協力により厳しさは緩和された。

年度当初に懸念されていた増税後の受注落ち込みはなかった。また、業者によるばらつきはあるものの、全体的には年間を通して受注量、売上高とも、ほぼ前年度並みであった。

公園清掃は、清瀬市から受託している事業で、知的障害の利用者を中心に近隣公園のゴミや落ち葉集め等の清掃を定期的に行った。また、アドプトプログラム (清瀬市まち美化プログラム) に基づいて、中央公園の清掃を定期的に行った。

[第2事業課]

年度当初の利用者数は生活介護13名、就労継続支援B型15名、計28名でスタートした。身体的疾患から2名が退所、3名の入所があり年度末29名となっている。

事業課の作業としては、ダイレクトメールの封入作業と宅急便の梱包作業や発送などを中心に事業展開をしてきた。

受注作業の傾向として、宛名ラベルの資材とのマッチング(照合)や封入点数の多い高度な案件依頼が多くなってきている。そのため日常作業の細分マニュアル化を進めることでミス無き対応で完納につなげることができた。

作業処理を進める上では関連する施設、所内における他部署との協力により効率的にラインを構築し作業に取り組むも、利用者の高齢化・重度化による作業量の減少がみられことから、可能な限り帳合機や封緘機を活用して求められる納期に対応した。

消費税引き上げによる受注減が懸念されたため、その対応として新規に贈答用入浴剤などのセット作業を受注した。一定期間の納期がとれる作業でもありダイレクトメール作業のつなぎとして日常作業の流れの安定化につなげることができた。

障害者優先調達推進法が平成25年4月に施行されたが、現状として調達方針が未策定の自治体も多い状況となっている。単発の発注ではあったが清瀬市より封入関連・軽印刷の作業を受注した。

[第3事業課]

今年度は、特別支援学校の新卒者1名、清瀬市障害者就労支援センターから2名が就労移行支援事業を利用開始し、就労移行支援7名、就労継続B型10名の利用者構成でスタートした。年度中、就労移行支援において2名が新規に利用開始し、3名が就職で退所、1名が自己都合で退所した。就労継続B型事業は異動がなかった。

就労移行支援1年目の利用者は個々の適性を把握し職業能力を向上させるための支援を、2年目の利用者は実際の就労に向けた支援に力を入れた。また、就労継続支援B型は利用者には就労の場を提供し、知識と作業能力を向上させるための訓練を行った。

就労支援においては会社見学や職場実習を行い、年間(年度中)を通じて4名が採用試験に応募した結果3名が採用された。就職後は清瀬市障害者就労支援センターと連携しながら定着支援を行った。また、前年度の就職者についても定着支援を継続し、就労状況の安定に努めた。

作業内容については、ダイレクトメール関連作業を中心に、軽印刷やパソコン操作、清掃などの訓練を行った。作業訓練以外では、履歴書作成、面接練習や就活セミナーの受講、就労支援センターと共催の面接講習などを実施した。

[特定相談支援事業]

平成25年4月から事業を開始した特定相談支援事業も2年目となり、清瀬市在住の新規で障害福祉サービス利用の方と法人内の障害福祉サービス利用者でサービスの支給期間が終了し、更新する方を中心に各区市町村と調整を図りながらサービス等利用計画の作成を行っ

た。障害福祉サービス等利用計画は、サービス利用を希望又は利用している全障害者が対象となり、平成27年3月までに計画を作成することとされていることや多くの方が4月からサービスの支給期間にあたることが多く、4月と3月に計画相談が集中してしまうことは前年度以上であった。

今年度も清瀬市自立支援協議会の相談支援事業所連絡会に参加し、清瀬市や他相談支援事業所との情報交換や勉強会を通して市内相談支援事業所との関係を深めることができた。

平成26年度の障害福祉サービス等利用計画作成数は51件、モニタリング数は45件であった。

[清瀬市障害者就労支援センター]

開所8年目は、グループホーム、学校関係からの新規相談や問い合わせが多くみられ就労支援の登録が7名、定着支援（在職中）の登録が5名あり、年度末の総登録者が165名となった。事業所訪問の件数と支援機関との連携が増加したので情報交換を密にし効果的な就労・定着支援を行った。

就労前準備については、センター内で軽作業、事務、清掃、運動訓練等を行い就労に備えた。また、利用者の希望により調理実習、企業見学会と汽車の家作業所と共催で面接の受け方研修（講師：ハローワーク所沢）を実施した。

就職活動については、書類選考を前提に履歴書・職務経歴書・自己紹介文等の作成を重視した。今年度の採用者は、新規17名、転職・再就労5名で合計22名がハローワーク、関係機関とのチーム支援（障害者求人）による就職となった。

定着支援については、新卒者や引き継ぎケースが多かったことから就労移行支援事業所、学校等との連携をとり事業所訪問を行った。登録者の方で倒産や事業縮小による解雇はなかったが、事業所が他県に移転したことで通勤が不可能となり転職となったケースがみられた。

関係機関との連携については、近隣市町村の支援機関と日常的に情報交換をし、23区の就労支援センターや関係機関とは就労支援事業連絡会や雇用連絡会、意見交換会等で積極的に情報交換を行った。

生活面においては、健康管理や余暇活動についての相談が多く関係機関や障害福祉課等との連携を取り支援を行った。また、就労継続のための通院の付き添いや買い物の同行等も行った。

年間事業日誌

25. 4/04	小平特別支援学校来所（相談、情報交換）
07	清瀬診療所訪問（ケース支援）
15	青峰学園来所（相談）
21	株式会社タスククリエイト来所（情報交換）
23	清瀬市社会福祉協議会訪問（ケース支援）
5/02	子供の家来所（相談）
09	ウェルビー来所（情報交換）
12	清瀬市社会福祉協議会来所（情報交換）

- 1 5 清瀬市社会福祉協議会来所（相談）
- 1 6 子供の家・南大沢学園来所（ケース会議）
- 1 9 のびのび親の会来所（相談・情報交換）
- ” 清瀬市社会福祉協議会来所（相談）
- 2 3 子供の家来所（ケース支援）
- 2 6 清瀬特別支援学校来所（打ち合わせ）
- 3 1 健康センター訪問(就労支援センター説明会)
- 6／0 5 清瀬市地域自立支援協議会
- 0 9 タクトホーム株式会社訪問（見学会）
- 1 4 職員会議
- 1 7 平成26年度第1回障害者就職面接会同行（東京体育館メインアリーナ）
- 1 9 平成26年度第1回東京都障害者就労支援事業関係機関意見交換会
- 2 0 多摩地域障害者就労支援事業連絡会（任意の会）
- 2 4 日本社会事業大学学生来所（アンケート調査）
- 2 7 しおん学園来所（情報交換）
- 3 1 しおん学園訪問（見学会）
- 7／0 9 面接の受け方研修会（ハローワーク所沢）
- 1 0 しごと財団来所（情報交換）
- 1 5 清瀬富士見病院訪問（ケース支援）
- 2 3 障害者雇用連絡会議（ハローワーク三鷹主催）
- 2 5 さくらの園来所（情報交換）
- 3 1 清瀬市地域自立支援協議会
- 8／0 5 清瀬診療所訪問（ケース支援）
- 1 1 トーコロ青葉ワークセンター訪問
- ” 清瀬市社会福祉協議会来所（見学）
- 1 2 就労移行支援事業所ブルーベリー来所（情報交換）
- 1 3 料理教室（センター企画）
- 1 4 ウォーキング&ショッピング（センター企画）
- 2 0 清瀬市社会福祉協議会来所（ケース支援）
- 2 1 トーコロ青葉ワークセンター訪問
- 2 2 多摩地域障害者就労支援事業連絡会（任意の会）
- 9／0 4 トーコロ青葉ワークセンター訪問（委託訓練支援）
- 0 6 日本社会事業大学来所（相談）
- ” リンレイサービス株式会社東京支店来所（情報交換）
- 1 1 トーコロ青葉ワークセンター訪問（委託訓練支援）
- 1 6 清掃作業の実技基礎研修（東京ビルメンテナンス協会主催）
- 1 9 清瀬市地域自立支援協議会
- 2 0 清瀬市社会福祉協議会来所（ケース支援）

- 2 1 トーコロ青葉ワークセンター訪問 (委託訓練支援)
- 2 4 アミニティ富士見来所 (相談)
- 2 9 汽車の家作業所訪問 (実習支援)
- 3 0 清瀬市社会福祉協議会来所 (相談)
- 1 0 / 0 1 しごと財団来所 (情報交換)
- 1 0 第2回清瀬市精神保健福祉担当者連絡会
- 1 1 本部 秋まつり参加
- 1 7 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 2 3 しごと財団来所 (情報交換)
- 2 8 ウェルビー三鷹センター来所
- 2 9 イーネクスト所沢センター来所 (インタビュー)
- 1 1 / 0 7 障がい者の就労を考えるつどい2014 (三鷹・武蔵野市、ハローワーク三鷹主催)
- 1 0 青峰学園来所 (相談)
- 1 2 イーネクスト所沢センター来所 (ケース支援)
- 1 4 就労移行支援事業所ルーチェ来所 (情報交換)
- ” ファーム竹丘1来所 (ケース支援)
- 1 8 ハローワーク三鷹来所 (情報交換)
- 2 2 帰りイベント実施 (葛西臨海水族館&東京ベイ舞浜ホテル)
- 2 5 清瀬診療所訪問 (ケース支援)
- 2 6 南大沢学園来所 (相談)
- ” あすなろ荘来所 (相談)
- 1 2 / 0 9 清瀬診療所訪問(ケース支援)
- 1 0 リンレイサービス株式会社東京支店来所 (情報交換)
- 1 2 久留米特別支援学校来所 (相談)
- 2 0 茶話会
- 2 2 就労移行支援事業所Re:ウィル来所(情報交換)
- ” 東京コロニーコロニー東村山来所(ケース支援)
- 2 7 . 1 / 0 9 しごと財団来所 (打ち合わせ)
- 1 5 大塚耳鼻科訪問 (通院付き添い)
- 1 6 大塚耳鼻科訪問 (通院付き添い)
- 1 9 大塚耳鼻科訪問 (通院付き添い)
- 2 0 株式会社らいふ来所(情報交換)
- 2 3 ハローワーク三鷹来所 (情報交換)
- 3 0 障害福祉課来所 (打ち合わせ)
- ” 三恵病院訪問 (採用のための打ち合わせ)
- 2 / 0 3 清瀬市地域自立支援協議会
- ” 東京コロニーコロニー東村山来所(ケース支援)

- 04 国立職業リハビリテーションセンター来所（ケース支援）
- 05 国立職業リハビリテーションセンター来所（相談）
- 06 平成26年度多摩地区障害者就労支援事業連絡会（自治体主催：府中市）
- 16 障害者雇用連絡会議（ハローワーク三鷹主催）
- 17 平成26年度第2回障害者就職面接会同行（東京体育館メインアリーナ）
- 18 しごと財団来所（情報交換）
- 20 平成26年度第2回東京都障害者就労支援事業関係機関意見交換会
- 25 清瀬特別支援学校来所（相談）
- 〃 国立職業リハビリテーションセンター来所（情報交換）
- 3/02 しごと財団来所（打ち合わせ）
- 03 小平特別支援学校来所（相談）
- 10 多摩あおば病院来所（見学、相談）
- 14 茶話会
- 〃 職員会議
- 17 就労移行支援事業所Kaie n池袋来所（情報交換）
- 20 多摩地域障害者就労支援事業連絡会（任意の会）
- 〃 (株) エヌリンクス訪問（見学同行）
- 25 立川ろう学校来所(相談)
- 〃 子どもの家来所(相談)
- 26 都立工業高校来所（相談）
- 31 三恵病院訪問（採用のための打ち合わせ）

以 上